

**自分も人も大切に**  
 ~思いやり  
 ・チャレンジ  
 ・しなやかな心~

道標ない旅



令和2年度 第3号  
 2020. 4. 30発行  
 葉山町立長柄小学校  
 校長 益田孝彦  
 Tel. 046-875-6860  
 Fax. 046-876-0682

<http://www.town.hayama.lg.jp/nagae>

◆◆ 臨時休校、長柄小の多くの皆さんは、外出禁止の意味を捉えて、頑張ってくれているようです。 ◆◆

例年と言えば、GWですが、今年は「ステイ・ホーム週間」と、都知事が呼びかけています。私から見れば、東京は医療崩壊直前にも見えます。TVでよく解説されている白鷗大学の岡田教授の言われるとおり、ニューヨーク州と状況が似ていると思います。

これから、医療機関からの感染者や死亡者の報告数は、GWの影響で検査数等が実質減ってしまい、見かけ上、やや減ったように見えるかもしれません。それをもとに、国民全体の意識も、状況が改善されていると、自粛意識が緩み、状況が暗転していきかねません。

今後、コロナに罹患してしまうと、病床もなく、ホテルに入ればまだいい状況になってしまう現実は忘れてはいけません。まだ自粛は必要で、今までの努力が無駄にならないよう、気持ちを緩めず自宅で頑張る必要があります。それは児童の皆さんも同じです。長柄小校庭の開放は続けて行っているため、密な関わりは避け、上手に気分転換を図っていただけたらと思います。引き続きご家庭でのご指導ご協力お願い申し上げます。

◆◆ 学級便り・学校便り等を発送いたしました。 ◆◆

現在校長会議での確認を受け、葉山町6校は地域訪問を含めた各ご家庭へのポスティングや訪問を自粛しています。代わりに、ご家庭に届けたい配布物に関しては、郵送で対応することが認められました。

4月現在、レターパックを用いた郵送を全学年に行うことになっております。

28日の職員会議において、新たな課題を配付させていただくこととなりました。その際確認されたことが、「今までの課題は、提出をもって達成したことを確認しました。しかし、今後配付する課題については、提出評価だけでなく、教科書内容を踏まえ、課題内容について理解度を確認し、その達成率を評価する。その意図を持って課題を配付する。」です。

この確認のもと、今回5月1日までに発送する課題には、全学年ともに評価を踏まえた新学年の課題が出ています。(前学年の復習プリントも含まれています。)  
 「内容について理解度を確認し、評価する課題」を出すのは、初めてです。教科書を参考にしながら課題に取り組んでいくよう、お子様へのご支援をお願い申し上げます。課題がどうしても分からず、やりきれないような場合は、学校に当番学年が詰めておりますので、まずは相談の電話をしてみてください。

◆◆ 運動会日程は大きく変更になりました。 ◆◆

6月6日(土)に予定していた運動会は、現状を鑑みて、10月31日(土)に変更しました。本来は、土曜参観を予定していた日ですが、現時点では、その日に運動会を行う計画に修正いたしました。もちろんこの変更についても、このコロナウイルスによる影響がどれだけ長引くかによって、中止になることもあるかも知れません。あくまでも、現時点での変更として受け止めていただければと思います。

◆◆ 新しいSC(スクールカウンセラー) さんが着任されました。 ◆◆

臨時休校から生まれるストレス等で、SCへの相談を希望されたいご家庭もあるのではないのでしょうか?

SCのお写真と、長柄小学校での勤務予定日を紹介します。

面談を希望なさる方は、本校教頭へお電話いただければ、面談日を設定します。

どうぞよろしく申し上げます。



月	10:00~16:00		10:00~15:00		回数計
4		0	24	1	1
5		0	8, 21	2	2
6	11	1			1
7	16	1	2	1	2
8		0			0
9	3	1	17	1	2
10	15	1	1	1	2
11	5	1	26	1	2
12	10	1	18	1	2
1	21	1			1
2		0	4, 18	2	2
3		0	5, 18	2	2
合計		7		12	19

◆◆ 葉山町でも先生方による動画配信プロジェクトが動き出しました。 ◆◆

今日までに、横浜市教育委員会制作の番組や、神奈川県教育委員会制作の番組を紹介してきました。紹介の際には、TV視聴をなさらないお宅への配慮を欠いてしまい、そういった皆様にご迷惑をおかけしました。この場を借りて改めてお詫び申し上げます。

さて、それでも他の組織で始まった動画視聴は、うらやましくも感じました。どちらの教育委員会も、指導主事という役割の方が、わんさかいらっしゃるので、プロジェクトのスタートもしやすかったと思います。対して葉山町教育委員会は指導主事3名で、その他の役割や仕事もこなしながら、教育委員会として同等の仕事をしなければなりません。もし動画に手を出すなら、教員の手助けが必須です。とは言っても、教員も8割以上が在宅勤務で、実行は容易ではありません。いのちが問われているこの時期に、動画を撮る必要があるのかと考える教員が多くいるのも当たり前のことと考えます。葉山町が取った方策は、有志（作りたいボランティア）が、スマートフォンを利用して、任意に制作してくれるのを待つというものです。

動画の内容は、応援メッセージ、課題への取り組み方等、児童への元気づけができるものになるかと思えます。葉山町の動画視聴は、5月8日から視聴可能となるよう準備を進めています。

きっかけとなる第1弾が必要と考え、校長の私が教育委員会の手助けを受け、動画を作成しました。理科の面白さを通して、学ぶことの楽しさを感じてもらえるように、長柄小はもちろん、葉山町の小・中学生全員が見られるような動画を意識したつもりです。以下に、視聴方法を紹介します。お子様とみていただければ幸いです。

- ①準備が整い次第、メール配信でそのことが伝えられます。
- ②学校HP上に、動画が格納されている場所を紹介します。
- ③学校HPで、そのサイトをクリックすると、その場所に移動します。
- ④パスワード等を入力します。パスワードは、別途安心メールにてお伝えします。
- ⑤動画を視聴することができます。

視聴可能になりましたら、改めてご案内メールを出します。視聴環境が整うまで、今しばらくのお時間をいただきたいと思います。

◆◆ 「学校だより」「学年・学級だより」等への児童氏名・作文等の掲載について ◆◆

上記の文書を入学式・始業式の折に配付させて頂きました。文書の提出日を4月末日としておりましたが、今般の事情を鑑み、提出日は登校日或いは、通常登校が始まる頃まで延期させて頂きます。

ところで、一つの事実をお伝えさせて下さい。小学校校長時代も、中学校校長時代も経験させて頂いた中で、上記の承諾が得られない場合の「配慮申請書」の提出数が全く違うのです。どう異なるのかというと、例えば南郷中学校の昨年度の配慮申請書数は、1年0、2年0、3年2、つまり学校で総数2だったことです。小学校時代は、もっと多かった記憶があります。

具体的に配慮すべき事情がある場合は、提出されて当然です。でも小学校が多い理由には、「配慮」が必要かどうか問われると、慣れていないので、漠然とした不安から、配慮してもらった方が良いという結論に至るご家庭が多いことよると感じています。基本的に児童の大写し写真はめったに扱いません。団長紹介といった場面のよう時に限られます。記事の内容も個人情報には配慮しており、次第に特別な「配慮」は必要の無いことに気付いて下さるから、申請数が減っていくのだと思っております。無用な心配はなさらず、学校の常識的な判断にお任せ頂ければ幸いです。ただし、具体的に理由があって「配慮」が必要な場合は、全く遠慮はいりません。どういった配慮が必要なのかお伝え頂ければ幸いです。

配慮申請書は、基本的に1年入学時に提出頂ければ、在学期間中は、継続して扱います。配慮内容を変更したい場合は、いつでも構いません。文書を再び受け取って、再提出をお願いします。

◆◆ コロナウイルス感染下の避難所開設について。起こらないことを祈りますが・・・ ◆◆

地震等が続いています。また台風シーズンを迎えると、昨年同様に避難所開設の機会があるかも知れません。だからこそ、現状で避難所開設を迎えた場合、避難者の受入は、感染拡大を防ぐため、体育館にとどめず、校長室・職員室・保健室・給食室・家庭科（調理）室等を除く、校内全ての教室を使用して受け入れることを職員会議にて決定いたしました。実際に避難した場合には、具体的な指示を守り、なるべく分散して避難所生活を送って下さい。



これは感染拡大を防ぐための緊急措置であります。教室を使用して頂いている限り、児童のための応急教育の再開は出来ません。不安におびえる児童の心を安定させるには、応急教育を再開することが一番大切とされています。全体の様子をよく把握しながら、次第に教室使用を切り上げて頂くことにはなると思いますが、何とぞよろしく願い申し上げます。

◆◆ 令和2年度就学援助のお知らせ及び申請書類を町ホームページに掲載しました。 ◆◆

掲載場所は、町HPの「子育て・教育」→「入園・入学・教育」→「手当・助成」→「小中学生の就学援助」就学援助を希望される方は7月31日（金）までに在籍の学校または学校教育課にご提出ください。